

5S・見える化セミナー

「本物の5S」と「見える化」による 現場改革・快善の実践展開法

～生産現場のムダをとり、生産現場から利益を生む！～

日時 **2020年7月13日(月)** 10:00~17:00 (9:30 受付開始)

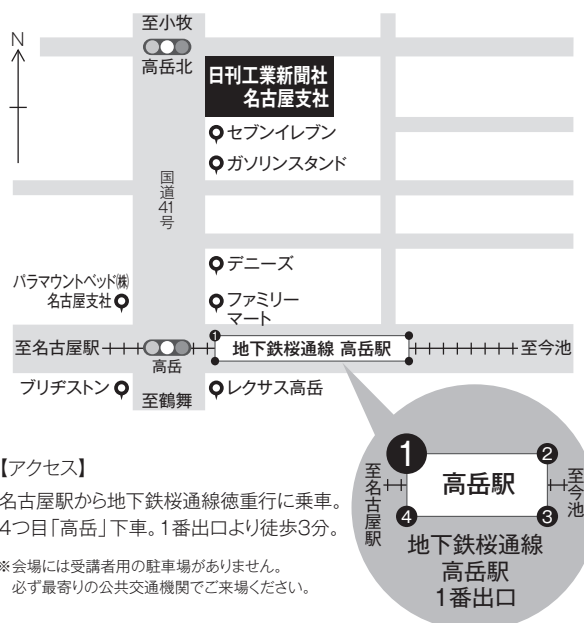
※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会 場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

受講料 **44,000円** (資料含む、消費税込)
*同時複数人数のお申し込みは2人目から39,600円

※追加申込の際は備考欄に「複数割引適用希望」とご記載ください。
 (記載が無い場合は通常料金のご請求となる場合がございます。予めご了承ください)
 ※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。但し割引対象が重なる場合は、どちらか一つの割引を適用させていただきます。

日刊工業新聞社 名古屋支社 会場案内図



ご受講にあたり

開催決定後、受講票並びに請求書をご郵送いたします。

申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。（担当者より一週間前を目途にご連絡致します。）

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、
下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日1週間前までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

申込・問合せ

日刊工業新聞社 名古屋支社 イベントG
TEL 052 (931) 6158 (直通)
FAX 052 (931) 6159

講 受
書 込 申

7/13 現場改革・快善の実践展開法

お申し込みは

日刊工業 セミナー	Q
-----------	---

<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>

会社名	フリガナ		業種	
氏名	フリガナ	部署・役職	TEL	
			FAX	
所在地	〒		E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は ☐ チェックをしてください。
備考			☐ 日本金型工業会正会員 ☐ 中部プラスチックส์連合会正会員	

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。

なお、メールの宛先変更・配信停止をご希望の際は本紙までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報部署部 nkmail01@nikkanso.co.jp

郵送による宛先変更・配信停止をご希望の際は、本紙を封入していただいた封筒のダイレクツメールの調査欄をご記入の上、本ページ中央部右下に記載の「申込・問合せ」連絡先へFAXにてご連絡ください。

No.207548

開催主旨

- 製造業を取り巻く環境は、価格競争や製品ライフサイクルの短期化など、一段と厳しさを増しています。一方、足元では、非正規社員や高齢化社員の増加などに伴う労働災害の多発、低次元クレームや、ムリ、ムラ、ムダの3Mの増加、働き方改革法による残業制限など、さまざまな問題が山積しています。
- このような経営環境にあって、モノづくり企業が生き残るためには「本物の5S」と「見える化」を導入するとともに活用の徹底を図っていくことが必要不可欠となっています。しかし、導入してはみたものの5S活動が停滞・マンネリ化して期待した効果が得られないのが、「5S」と「見える化」の特徴でもあります。
- 本セミナーでは、「本物の5S」と「見える化」を定着・浸透させ、さらには現場快善力のさらなる強化を図っていくための実践法として、「5S導入ハンドブック」の著者である西沢講師が豊富な指導実績に基づいた事例紹介やフォーマットによって判り易く、また、明日から現場改革・快善が即実践できるよう解説いたします。

ご参加いただきたい方

製造、生産技術、生産管理部門の管理者、監督者、リーダー、担当者

講師

西沢技術士事務所 所長 **西沢 和夫 氏**

【略歴】 三井造船を経て、米国系産業機械メーカーに入社後、新製品開発、マーケティング、品質保証、技術等を担当。その後、コンサルファームのチーフコンサルタントとして、本物の5S、見える化、生産改善、生産革新、品質保証、管理監督者の能力強化、問題解決力強化、などの指導に多くの経験を持つ。その後、西沢技術士事務所を開設し今日に至る。

【著書】 「リーダー力強化ハンドブック」「5S導入ハンドブック」「生産管理ハンドブック」(かんき出版刊)、「工場長のための実践！生産現場改革」(よくわかるこれからの生産現場改革)(同文館刊)、「作業標準書とQC工程表(実践編)」(儲かる生産現場強化マニュアル)(日刊工業新聞社刊)、他多数。

【資格】 技術士(経営工学)、中小企業診断士、経営士、日本品質管理学会正会員

プログラム

1. 企業競争に生き残るために「本物の5S」が必要だ

- ・ 今、「本物の5S」の必要性が高まっている
- ・ 「本物の5S」の直接効果とは何か
- ・ 価値組企業の実践している「本物の5S」とは何か
- ・ 「本物の5S」の定義とは
- ・ 新たな時代に生き残るためには「躰(しつけ)」が必要

2. 「本物の5S」と「見える化」の段階別導入・定着の進め方

- ・ 「本物の5S」導入の基本プログラムと準備事項
- ・ 「本物の5S」の効果的な導入・定着の進め方
- ・ 「本物の5S」の導入から定着への成功事例紹介

3. オフィス改革への「本物の5S」と「見える化」の導入法

- ・ ワンベストとシングルファイリングでオフィスを「見える化」する
- ・ オフィスワークを標準化し、人づくりに展開する
- ・ フリーデスクの導入で進化する職場体質をつくる

4. 「本物の5S」と「見える化」による快善力強化の実践法

- ・ 「本物の5S」にはモノづくり企業を改革するパワーがある
- ・ 「本物の5S」から快善活動に展開する秘訣
～「5S点検チェックリスト」と「5S実施計画表」の活用法～

5. 「本物の5S」の停滞・マンネリ化を防ぐ有効な対策とは

- ・ 「本物の5S」が停滞・マンネリ化した職場の問題点とは何か
- ・ 「本物の5S」の停滞・マンネリ化を打破する具体的な対策はこれだ
～「5S停滞を打破する快善対策一覧表」と「5S快善チェックリスト」の活用法～

6. 「見える化」で職場の問題解決力をスピードアップ

- ・ 「本物の5S」から「見える化」への実践展開法
- ・ 「見える化」は「本物の5S」から始め、工程管理に展開せよ

7. 「本物の5S」と「見える化」によるムダとりへの実践展開法

- ・ 「本物の5S」活用の「7つのムダとり」で生産現場から利益を生み出せ

8. 「本物の5S」と「見える化」の更なる展開とは

9. 生産現場の「3礼」で「本物の5S」を定着させる